

【九月の言葉（平成二十九年）】

今日一日腹を立てずにおれたのは、
私の心が善かったからではなく、

腹を立てる縁（条件）がなかっただけです。

「長年仏法を聞いたから腹を立てなくなった」とか「愚痴を言わなくなった」とか聞きますが、間違いです。仏法を聞いたからといって人間が善くなるとか立派になることはありません。ただ、腹を立てる縁がなかっただけです。縁があればまたすぐ腹を立てます。

人間は条件次第でどうなるかわかりません。仏法を聞くこと
によって『縁ひとつでどうなるかわからない私の存在』が明らか
にされるのです。仏の智慧にあえば私の有り様ようが知らされ、
どこまでも煩惱具足の私が気づかされるのです。阿弥陀様は、
その私の存在を見抜き「我にまかせよ、必ず救う」と働き続け
てくださっているのです。誰の心にもノックしてくださってい
るのです。

※煩惱具足⇨煩惱が十分に備わっていること